



学校だより

Email y3konan1@edu.city.yokohama.jp



Tel 832-0210

Fax 832-7771

U R L <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kohnandai/>

2019年12月20日

横浜市立港南台第一小学校

冬休み号

「よいお年をお迎えください」

校長 瀧田 健二

早いもので、もうすぐ今年一年が暮れようとしています。今年4月までが「平成」で、5月からは「令和」でした。そして「令和元年」もあと10日程となりました。皆様にとって今年一年はどんな年だったでしょうか。

さて、「今年の漢字」が「令」に決まりました。「今年の漢字」は、12月12日の「漢字の日」に一年を振り返り、漢字一字に込められた奥深い意義を再認識する機会を持つことを目的に始まり、今年で25回目となります。新元号「令和」に新たな時代の希望を感じた一年でもあり、「令和」が日本最古の歌集・万葉集からの出典で、海外に「Beautiful Harmony=美しい調和」と説明されたことや、「令」の字が持つ意味・書き方にも注目が集まったことなどが選ばれた理由です。「令」という字には、「よい」「りっぱな」という意味もあるということは、学校だより6月号でも触れました。「令」の字に込められた意味を再確認しながら、今年一年を振り返りたいものです。

年が明け、新しくやってくる一年「令和2年」はどんな年になるのでしょうか。4月からは、新学習指導要領が実施されます。この新学習指導要領は、子どもたちが社会の担い手となる10年後の社会を、少子高齢化の進展や人工知能の発達、グローバル化等により「予測困難な時代」と想定して、教育の在り方を示したものです。その「予測困難な時代」を創造的に力強く生き抜く力を育むことが学校や家庭、社会に求められています。自分で考え自分で決定し、自ら行動できる力、少しくらいの困難を乗り越えられる力、いわゆる「たくましく生きる力」の育成が求められています。

では、「たくましく生きる力」はどのように育つのでしょうか。人は経験したことの中で主体性を発揮します。学習や生活の中で様々な失敗や成功の経験を積むことで、たくましさは自然に身に付いていきます。小学校の子どもたちは、今まさに様々な経験を積み、社会の中で主体性を発揮する準備をしています。友だちとのかかわりも、たくましさを身に付けるための大切な経験です。子どもたちは、生活をより楽しくしたり、問題を解決したりするために話し合い、そして決まったことを協力して実践します。学校生活の中では子ども同士のトラブルも発生しますが、それを乗り越えることにより子どもは大きく成長します。

私たち大人の役割は、子どもたちの背中を少し押してあげることです。子どもたちが壁を乗り越えようとする姿は、来る「予測困難な時代」を力強く生き、一度しかない自分の人生を充実したものにするための準備であると、温かい目で見守ることが大切なのだと思います。

今年一年、子どもたちの健やかな成長のため、ご理解とご協力を賜りましたことを心から感謝申し上げます。令和2年も皆様にとってよい年となることを祈念しています。